

平成26年度に向けた企業局の施策の基本方針

平成25年11月定例会(付託)
国土整備委員会資料
企業局

確かな一步を踏み出す年に！

企業局経営計画に基づき「重点的かつ計画的」に事業を実施

安価・良質・安定供給

耐震化・老朽化対策 【電気】

- ◎発電施設の老朽化対策
→坂州発電所大規模改良
- ◎電気事業拠点施設の耐震化
→日野谷発電所擁壁耐震化
- ◎適切な機器更新による施設の長寿命化
→川口ダムゲート制御装置取替等

経営基盤の強化

適正な施設の維持管理

- ◎定期的な点検業務や緊急修繕の実施
- 創造的実行力を発揮する人材育成
- ◎経営力や技術力を図るための職員研修の実施
- ◎関係機関等との情報交換による新たな価値観の創出

社会貢献の推進

豊かな森づくりへの支援

- ◎農林水産部との連携により県営発電所(ダム)上流域の公有林化等を支援
→森林の購入を支援
- ◎水源地域で実施する地域振興事業を支援
→地域貢献を通じた広報PR活動の実施

自然エネルギーの普及促進



- ◎発電所を自然エネルギーの学舎として利活用

スマガソーラーを地域防災に活用

- ◎和田島太陽光発電所の災害対応分電盤を活用した防災訓練の実施

自然エネルギーへの取組み

- ◎リーディング企業としての取組み→未利用水力エネルギーの活用
- ◎スマートエネルギー促進戦略PTとの連携



和田島太陽光発電所



マリンピア沖洲太陽光発電所